

平成30年度育友会役員紹介



*佐原 功記 育友会会長

今年度、育友会会長を務めさせて頂くことになりました三成地区代表の佐原功記です。会長という大役を仰せつかりその重責を感じています。新役員の皆様を中心に学校と地域の人とつながりを大切にし、三味一体となり生徒の皆さんが笑顔のたえない美木中学校生活を送れるようバックアップしていきたいと思っています。そして、美木原小学校の統合後の育友会組織を見直し、皆様と考えていきたいと思っております。生徒達の一生の思い出に残る1年になるよう皆様のご助言ご協力をよろしくお願いいたします。

*森原 千加子 育友会副会長(学年教育部担当)

この度、育友会副会長をさせて頂く事になりました。原田地区代表の森原です。学年教育部を担当させて頂きます。皆様には色々ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

*向井 加代 育友会副会長(広報部担当)

今年度、育友会副会長をさせて頂く事になりました。木ノ庄西地区代表の向井です。初めての役員となり、分からない事が多く、皆様にはご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

*花田 好司 育友会副会長(体育部担当)

今年度、育友会副会長をさせて頂く事になりました木ノ庄東地区代表の花田です。体育部を担当させて頂きます。美木・原田ブロック競技大会や市PTA連合会親睦ソフトバレーボール大会など、体育部担当として頑張りたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

*毎田 しのぶ 育友会副会長(生活部担当)

今年度、育友会副会長をさせて頂くことになりました。木頃地区代表の毎田です。生活部を担当させて頂きます。育友会の活動を通して子どもたちのために、先生と保護者と協力していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

*行廣 文代 育友会副会長(母親代表)

今年度、母親代表を務めさせていただきます。原田地区の行廣です。育友会の活動を通して子どもたちのために、そして、先生・保護者・地域の方々のお力を借りながら美木中学校をより良い学校に向上できるよう、努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校長挨拶



村島 公司 校長

保護者及び地域の皆様には日頃より本校教育に対しまして、多大なるご支援、またご理解・ご協力をいただき、大変感謝致しております。不行き届きな点や十分なことができず、ご迷惑やご心配をおかけしていることは重々承知でございますが、ずいぶん我慢していただいていることも存じております。本当にありがとうございます。

さて、美木中学校は本年度から3年間、広島県教育委員会の指定を受け、「学力向上推進地域」として、校区内小中学校が密に連携しながら、学力向上に向けて研究を深めて参ります。とは言うものの、実は昨年度も1年間の指定で、学力向上推進地域として研究をして参りました。昨年度の1年間で、多少の成果は見られるものの、生徒指導上での課題や小中連携等、より深く研究を進め、真に学力向上が図られる必要があります。

真に学力向上を図るためには、授業改善ばかりでなく、授業を受ける生徒集団を教師の指導が入るように高めていかなければなりません。教科指導の工夫・改善ばかりして、肝心の生徒に指導が入らないのでは、授業が空回りするばかりです。良い指導案は書いても「絵に描いた餅」になってしまったのでは意味がありません。また、多くの教師は自分の授業に対して、多少の工夫や改善は行なっています。しかしその結果、大きく学力が伸びないのならば、もっと別の視点からアプローチをしなければならぬと考えます。それは、教師の指導が入る集団をつくることです。指導が入る集団をつくることは、授業改善が生きてきます。こういう点から、本校では授業改善はもちろん、生徒指導面に力を入れて、学力向上を図りたいと考えています。

例えば、学習委員会の生徒の手本となる自主学習ノートをベストノートとして選び、その中からゴールドノート賞を表彰する取組や生徒による学力向上の取組、百点賞等。また、校長通信による生徒の良い面の紹介などが、生徒指導に視点を当てた取組例です。もちろん、生徒の自主性や主体性を重視した行事や学習もその取組の一つです。

また、必然性のある学習として、尾道市のALT全員訪問によるグローバルディの開催やイングリッシュ・パスポート(ALTのところに行き、会話をしポイントを獲得する活動)などは、教室での教科指導を課外に広げた取組です。

このような取組を更に広げたり、工夫・改善を図ることによって、本校の生徒の学力を高め、ひいては美木中学区全体の子供たちの学力向上を目指して行きたいと考えております。

また、昨年度も述べましたが、本校の生徒たちがグローバル化された社会を、幸せに生き抜いていくためには「生きる力(人間性・学力・体力・道徳心等)」が必要です。今後も、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指して、様々な教育実践を工夫し、より質の高い教育を提供していく所存でございます。ただし、その根底を流れるのは、「生徒と教師の良好な人間関係(信頼関係)」であり、教育的愛情を持った指導です。

自然豊かなこの地に、美しい木々を健やかに育てて参りますので、地域・保護者の皆さまにおかれましては、今後とも美木中学校教育にご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。